



令和5年度 宮前区地域デザイン会議

テーマ:「“みどり”でつながる宮前区 ～みどり×落ち葉～」



令和5年9月26日
宮前区役所

01

地域デザイン会議とは？

- **地域デザイン会議**は、区民の方々に「**区における行政への参加**」の機会を広げ、多様な意見をいただきながら、**地域課題の解決につなげていくための取組**
- これまでの「**区民会議**」に替わる**新しい参加の場**として**令和3年度～令和5年度**まで**試行的に実施**
- **昨年度**は、公共施設の有効活用していくために「**公共施設の地域化**」をテーマに意見交換を実施

<機能によるイメージ>

平成18年度～平成30年度

区民会議 【附属機関】

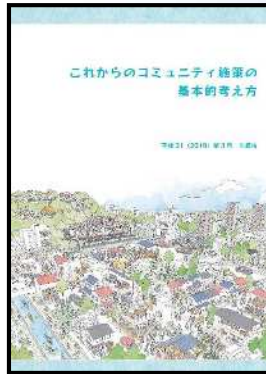
2つの機能

・「区における行政への参加」

・「参加と協働による地域課題の解決」

「区における行政への参加」の機能
(意見交換・議論し、実践する場)

「これからのコミュニティ施策の基本的な考え方」
(平成31年3月策定)



社会が複雑化する将来に、自分らしく、幸せに暮らせる**地域社会の実現**を目指せるよう、川崎市としての考えをまとめたもの。

「参加と協働による地域課題の解決」の機能
(実践の場)

○行政

試行期間は約3年間（令和3～5年度）

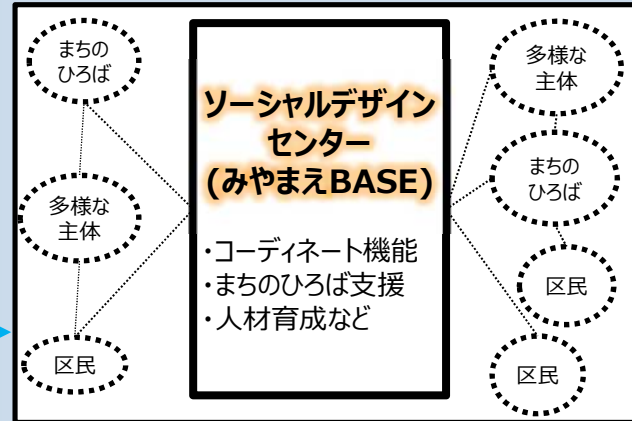
地域デザイン会議

連携

○地域コミュニティ

令和5年5月～

(区域・地域レベルの「新たなしくみ」)



(1) 落ち葉の活用をテーマとした理由等について

(2) 落ち葉に関する公園管理の現状と課題

(3) 落ち葉の活用事例等の紹介

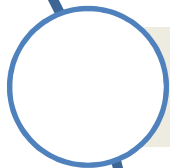
(4) 落ち葉活用に向けたアイデア出し

(5) 落ち葉の活用に向けた意見交換

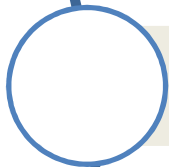
(6) 落ち葉の活用に向けたイベントの実施について



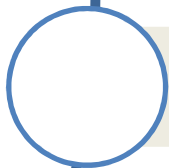
（1）落ち葉の活用をテーマとした理由等について



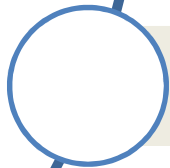
（2）落ち葉に関する公園管理の現状と課題



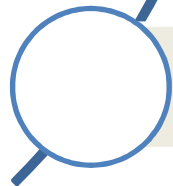
（3）落ち葉の活用事例等の紹介



（4）落ち葉活用に向けたアイデア出し



（5）落ち葉の活用に向けた意見交換



（6）落ち葉の活用に向けたイベントの実施について

- 令和5年3月に開催された宮前区のまちづくり協議会主催の「農フォーラム2023」において、「農に携わる人々からの発信」として、区内での取組事例を紹介していただき、意見交換を行っていきななかで、公園の落ち葉は普通ごみとして捨てられているが、他都市では堆肥として活用しており、区内の方からも落ち葉を活用したいという話が出ていることから、宮前区においても、何か取り組めることがあるのではないかと考え、今年度の地域デザイン会議のテーマとして設定し、本日お集まりいただきました。
- また、本日の議論を踏まえて、落ち葉活用の取組を区内に広げるきっかけとして、11月には落ち葉を活用したお試しイベントを開催したいと考えています。
- その他、公園の落ち葉については、地域の方に清掃いただいているものの、担い手不足の課題もあり、これまで捨てていた落ち葉を活用することで、公園清掃の負担軽減にもつなげていくことができないか検証していきたいと考えています。

<農フォーラム2023>

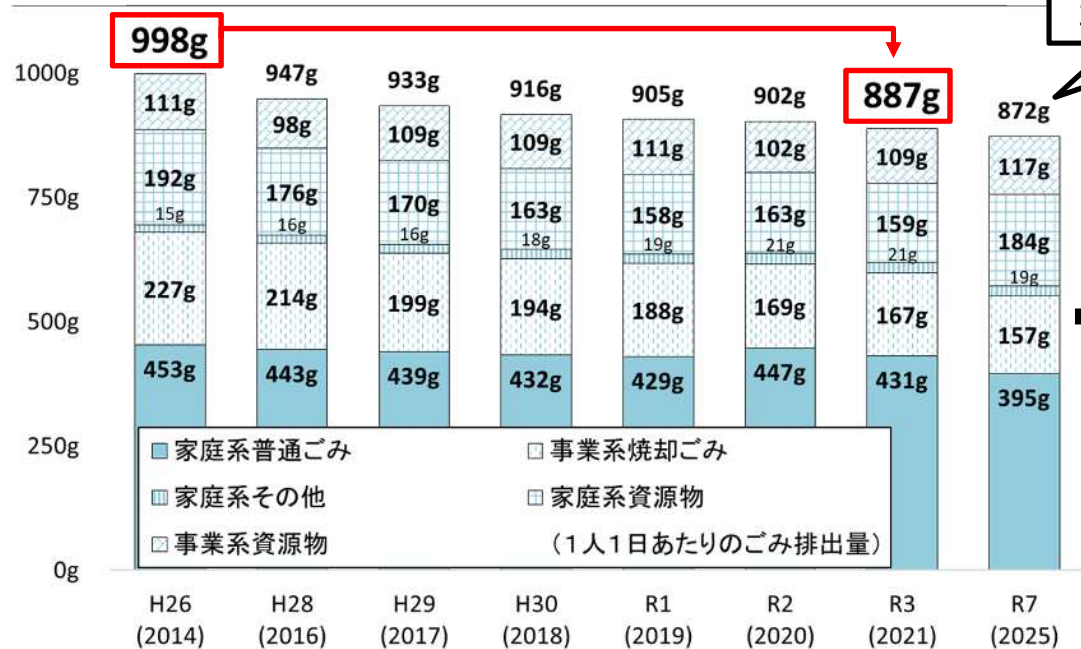


「農フォーラム2023」での事例発表等の様子



- 公園から出る落ち葉等の廃棄物について、宮前生活環境事業所に確認したところ、個別に内訳は把握していないとのことでしたが、宮前区内の町内会・自治会から年間約530件の収集申し込みがあり、そのうち半数の約260件が公園から出る落ち葉等の収集依頼になっているとのことでした。
- ただし、1回の収集でどの程度の量のごみを収集しているかは把握していない状況です。

【参考】1人1日あたりのごみ排出量の削減



一般廃棄物処理基本計画
第3期行動計画（令和4年
3月）の目標値

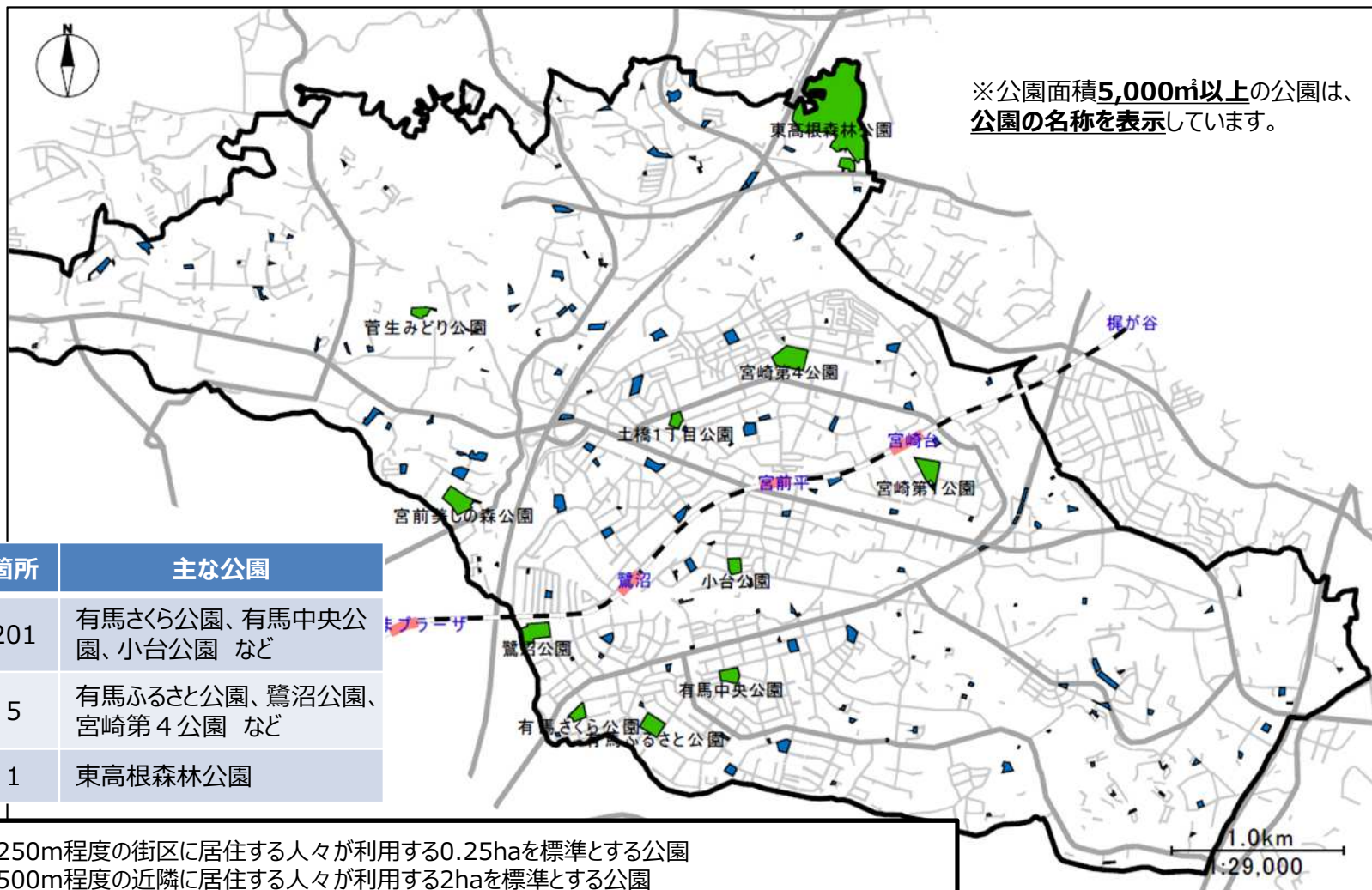
参考

- 1人1日あたりのごみ排出量は、平成26年度に998gありましたが、令和3年度には887gと約100g発生抑制され、川崎市一般廃棄物処理基本計画の令和7年度の目標達成間近となっています。
- 一方、「1人1日あたりのごみ排出量」は、新型コロナウイルス感染症の影響による排出動向の変化があったものの、年々減少傾向にあります。

06

宮前区内の公園について

- 宮前区には、**街区公園**が**201か所**、**近隣公園**が**5か所**、**風致公園**が**1か所**あります。(R4.3.31時点)



公園種別	箇所	主な公園
街区公園	201	有馬さくら公園、有馬中央公園、小台公園 など
近隣公園	5	有馬ふるさと公園、鷺沼公園、宮崎第4公園 など
風致公園	1	東高根森林公園

街区公園：半径250m程度の街区に居住する人々が利用する0.25haを標準とする公園
近隣公園：半径500m程度の近隣に居住する人々が利用する2haを標準とする公園
風致公園：主として風致（自然の風景などのおもむき、味わい）の享受の用に供することを目的とする都市公園

07

公園の管理について

- 公園緑地等の運営及び維持管理については、各区の道路公園センターにおいて行っており、特に公園及び緑道緑地の除草・清掃等の美化活動や公園施設の保全等については、主に町内会や自治会等の団体で組織する「公園緑地愛護会」及び「管理運営協議会」に報奨金を交付し、ボランティア活動により管理されています。

公園緑地愛護会

公園の除草・清掃等の日常的な維持管理活動を自発的に行う団体として愛護会を設立し、その活動に対して報奨金を交付している。

報奨金交付基準（年額）

面積	500m ² 以下	501m ² ～1,500m ²	1,501m ² ～3,000m ²	3,001m ² 以上
金額	12,000円	18,000円	24,000円	30,000円

公園緑地愛護会設立状況

(令和4年3月31日現在)

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	計
公園数	36	26	22	60	74	55	77	350

管理運営協議会

・公園の除草・清掃等の日常的な維持管理に加えて、樹木の下枝落とし、低木の刈り込み、軽易な遊具の補修等の作業を行う。
 ・町内会等が行う盆踊りやゲートボール等の利用調整を行う。

報奨金交付基準（年額）

面積	0m ² ～200m ²	201m ² ～500m ²	501m ² ～1,000m ²	1,001m ² ～1,500m ²	1,501m ² ～3,000m ²	3,001m ² 以上
金額	24,000円	42,000円	54,000円	60,000円	78,000円	90,000円

公園管理運営協議会設立状況

(令和4年3月31日現在)

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	計
公園数	88	79	84	64	88	53	119	575

08 本日の会議の内容（2）

○ (1) 落ち葉の活用をテーマとした理由等について



(2) 落ち葉に関する公園管理の現状と課題

○ (3) 落ち葉の活用事例等の紹介

○ (4) 落ち葉活用に向けたアイデア出し

○ (5) 落ち葉の活用に向けた意見交換

○ (6) 落ち葉の活用に向けたイベントの実施について

- 宮崎第4公園の公園緑地愛護会の方に落ち葉等に関する公園管理の現状と課題について、説明していただきます。

発表者

宮崎第4公園 公園緑地愛護会

林 靖さん



- ・ **宮崎第4公園**は、宮前区内に5か所しかない近隣公園で**管理面積は2万m²を超える大きな公園**です。**少年野球場を併設**、上段と下段を結んでいる散策路があります。**落葉樹の高木が多く植栽**されています。



○ (1) 落ち葉の活用をテーマとした理由等について

○ (2) 落ち葉に関する公園管理の現状と課題



✓ (3) 落ち葉の活用事例等の紹介

○ (4) 落ち葉活用に向けたアイデア出し

○ (5) 落ち葉の活用に向けた意見交換

○ (6) 落ち葉の活用に向けたイベントの実施について

他都市での落ち葉の活用事例(京都市スポーツ協会)

- 他都市での活用事例として、京都市スポーツ協会が管理している運動公園では、毎年大量の落ち葉が出ており、「排出ごみの削減に向け落ち葉の有効活用を考えよう」と公園の落ち葉を堆肥化する取組を市内5か所の公園で行っています。
- 完成した堆肥は、スポーツフェスタ等、市民に配布し、ガーデニングなどにご活用いただいています。

スポーツフェスタや京の農林秋まつりで配布している様子



みんなのスポーツフェスタにおける落ち葉堆肥の配布実績

	開催日	配布数
第15回	平成30年 9月24日	300名
第16回	2019年10月14日	400名
第17回	2020年11月7日	360名
第18回	2021年10月30日	200名
第19回	2022年10月29日	200名

出典) 公益財団法人 京都スポーツ協会HP

- また、京都市スポーツ協会では、次のとおり落ち葉の堆肥の作り方をホームページに掲載しています。

🍂 落ち葉の堆肥の作り方 🍂

【準備するもの】

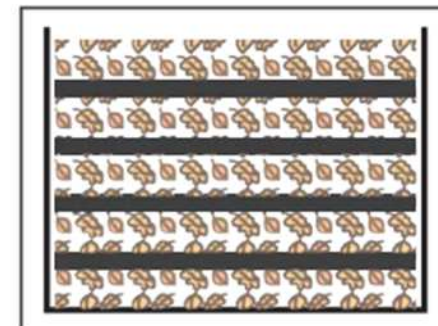
- ・落ち葉 (広葉樹)
- ・囲い … ベニア板、木の枠 (通気性のよいもの、空気の抜け道が必要)
- ・米ぬか又は油かす … 3m×3m×70 cmの囲いに対して 30ℓ×1袋分 (※発酵促進のために使います。使わなくてもよいですが、発酵に時間がかかります。)
- ・ビニールシート … ブルーシートで可、落ち葉の上にかぶせます。

【作業内容】

- 1 囲いの中に落ち葉を入れ、水をまき、人が乗って踏み固める。
(※水の量は踏むとしみ出てくる程度で多すぎても少なすぎてもいけない)
- 2 落ち葉 15 cm～20 cmの厚さごとに、米ぬか又は油かすをまき、その上にさらに落ち葉を乗せる。これを繰り返してサンドウィッチのように重ねていく。
- 3 ビニールシートをかけ、発酵させる。
(※水を追いかけてしない。雨ざらしにしない。)



1 囲いの中に落ち葉を入れる



2 米ぬか又は油かすを薄くばらまく

出典) 公益財団法人 京都スポーツ協会HP

～落ち葉の堆肥の作り方(続き)～

4 1ヶ月～1ヶ月半後に、切り返し(攪拌:かくはん)を行う。
(※ムラなく発酵させるために均等に混ぜる。乾いていたら水をかける。)

5 4を半年間繰り返す。

☆半年で堆肥として使えるようになります。

イチヨウやカキの葉などは分解に時間がかかるので、堆肥にはあまり適しません。
マツなど針葉樹の葉や、笹竹の葉も不向きです。
広葉樹の中でも、つばき、珊瑚樹、泰山木など肉厚で艶のある葉っぱは堆肥化しにくいです。

ベランダでの堆肥の作り方♪

厚手の丈夫なビニール袋に、水抜き用の穴と空気穴を数箇所開けて直射日光が当たらない場所に置き、一ヶ月経ったら新しい袋に入れ替えます。

落ち葉がカサカサの状態よりもいづらか湿っていた方が良いので、雨上がりに作業するか、かき集めた落ち葉に水をかけて少し湿らせると良いでしょう。

※管理の仕方によっては、小バエなどのムシや、においが発生したりしますのでご注意ください。

※長時間作業することによって皮膚が荒れたり、低温やけどになったりするおそれがありますので、皮膚の弱い方やアレルギーをお持ちの方は、取扱いに十分ご注意ください。



3 ビニールシートをかけて発酵させる



4 切り返し(攪拌: かくはん)を行う

出典) 公益財団法人 京都スポーツ協会HP

- 区内の落ち葉堆肥の活用事例について、紹介していただきます。

発表者 1

有馬在住(落ち葉堆肥に取り組み)

大島 京子さん

発表者 2

野菜だいすきファーム 代表

松下 長子さん

発表者 3

宮前区道路公園センター

加藤 宏希さん

落ち葉で堆肥づくりの経過

- ① コンテナ花壇を利用し、落ち葉と米ぬかで堆肥ができるか挑戦。
- ② 鷺沼公園と宮崎第4公園の落ち葉を利用。(5月中旬)
- ③ 米ぬかをいただいた。(6月上旬)
- ④ 堆肥の促進を分けるため、片方のコンテナにミミズを30匹投入。(6月下旬)
- ⑤ 気が向いたとき月に2回程度の混ぜ込みを実施。

コンテナ花壇に落ち葉と米ぬかを投入



手前が宮崎第4公園の落ち葉

奥が鷺沼公園の落ち葉

手前のコンテナにミミズを投入

9月13日時点での結果+考察



ミミズを投入したコンテナのほうが、落ち葉の分解が促進し、保水能力も向上していることを確認。

公園内で落ち葉堆肥をつくる時は、生物などの力を借りる必要があると思われる。

落ち葉堆肥の活用



全国都市緑化かわさきフェアに向けた取り組みでプラグ苗の栽培を実施。

培養土に堆肥を混ぜ込み、プランターに入れて3種の苗を育成中です。

- 落ち葉の活用については、堆肥だけでなく、木の枝や松ぼっくり等を活用して、子供が遊べる工作等のアイデアも考え、楽しくみんなで落ち葉を拾うことで、落ち葉清掃の負担軽減にもつなげていきたいと考えています。

【落ち葉プール】



出典) てんぱくプレーパーク日誌

【松ぼっくりのけん玉】



出典) 笑顔の天使@情報局

【松ぼっくりのやじろべえ】



【どんぐりごま】



出典) おやじのひとりごと

【落ち葉でモビール】



出典) 保育のひきだし

- 区内で公園を利用して、子供が育つ場・人がつながる場として「**冒険遊び場**」の取組を区と協働で行っている**冒険遊び場ネットワーク**の方に取組を紹介させていただきます。

発表者

冒険遊び場ネットワーク

久保 浩子さん

○ (1) 落ち葉の活用をテーマとした理由等について

○ (2) 落ち葉に関する公園管理の現状と課題

○ (3) 落ち葉の活用事例等の紹介

✓ (4) 落ち葉活用に向けたアイデア出し

○ (5) 落ち葉の活用に向けた意見交換

○ (6) 落ち葉の活用に向けたイベントの実施について

- この後の(4)で、落ち葉の「堆肥化」に向けた意見交換を行いますので、以下の点等を踏まえて、お手元の付箋(黄色)に自由にコメントを記載してください。

付箋に書いていただきたい点(落ち葉の堆肥)

- ✓ 落ち葉の堆肥化の他都市や区内の取組事例を踏まえての感想
- ✓ (落ち葉堆肥の経験者の方) 堆肥化を成功させる上でのポイントやコツ
- ✓ 落ち葉の堆肥化を行う上での課題
- ✓ 落ち葉堆肥の取組を区内に広げるにはどうしたらよいか(担い手、管理方法など)

など

落ち葉について、
○○○○○○



- この後の(4)で、落ち葉等の「遊び活用」に向けた意見交換を行いますので、以下の点等を踏まえて、お手元の付箋(青色)に自由にアイデア等を記載してください。

付箋に書いていただきたいアイデア(遊び活用)

- ✓ 手軽にできる落ち葉や木の枝、どんぐりなど、公園で入手できるものを活用した遊びや工作
- ✓ 落ち葉等の活用に限らず、子どもたちが楽しめる遊び等
- ✓ ゲーム感覚で楽しめる落ち葉集めの方法

など



○ (1) 落ち葉の活用をテーマとした理由等について

○ (2) 落ち葉に関する公園管理の現状と課題

○ (3) 落ち葉の活用事例等の紹介

○ (4) 落ち葉活用に向けたアイデア出し

✓ (5) 落ち葉の活用に向けた意見交換

○ (6) 落ち葉の活用に向けたイベントの実施について

- 落ち葉の「**堆肥活用**」と「**遊び活用**」に分けて、意見交換を行います。
- 予め付箋にコメントをいただいた内容等を踏まえて**様々なアイデアをお出しいただき**、最後に説明いたします**11月25日開催の「落ち葉の活用に向けたイベント」**において、お出しいただいた**アイデアを取り入れて実践**したいと考えています。ぜひ忌憚のないご意見をお願いします。

「堆肥活用」の目指したい方向性

- ✓ **落ち葉堆肥の取組を区内に広げたい。**

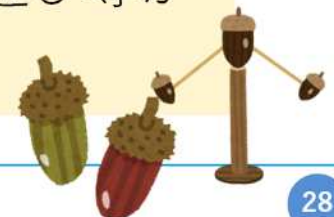
(→上記を実現するために、こういった課題があり、どうしたらよいか。)



「遊び活用」の目指したい方向性

- ✓ **落ち葉に限らず公園等にあるものを使って、落ち葉イベントを盛り上げたい。**

(→上記を実現するために、みんなが楽しめるどのような遊び等があるか。)



○ (1) 落ち葉の活用をテーマとした理由等について

○ (2) 落ち葉に関する公園管理の現状と課題

○ (3) 落ち葉の活用事例等の紹介

○ (4) 落ち葉活用に向けたアイデア出し

○ (5) 落ち葉の活用に向けた意見交換

✓ (6) 落ち葉の活用に向けたイベントの実施について

- 本日の地域デザイン会議での議論等を踏まえ、実際に落ち葉を活用した堆肥化や遊びの取組を試行的に実施し、楽しみつつ取組を広く知ってもらうためのイベントを開催します。

(1) 日程 11月25日(土)午前 (雨天の場合、翌週の12月2日(土)午前)

(2) 場所 宮崎第4公園

(3) イベント協力者 (主催者側)

- ・地域デザイン会議に参加してくれた方

(4) イベント参加者

- ・宮崎第4公園を利用している少年野球団体等
- ・一般市民 (親子等を想定)

(5) イベントの内容 (案)

- ①宮崎第4公園の野球場を日頃利用している少年野球団体や公園愛護会、近隣住民等に声掛けを行い、みんなで楽しみながら、落ち葉を集める。
- ②地域デザイン会議で出たアイデアを踏まえ、落ち葉等を活用した遊びを通してみんなで楽しむ。
- ③地域デザイン会議で出た落ち葉の堆肥の方法等を説明し、みんなで堆肥を作ってみる。



▲宮崎第4公園

- 11月25日のイベントの実現に向けて取り組んでいただける方がいれば、以下のLINEのQRコードの登録をお願いします。
- 今後、イベントに向けた情報をこちらのLINEグループで共有させていただきます。
- LINEは難しいけど参加したいという方がいらっしゃいましたら、事務局にお申し出ください。メールでご案内させていただきます。



情報だけほしいという方もお気軽にご登録ください!

▲落ち葉活用 LINEグループQRコード